

2 外国語の写し方（仮名遣改定案補則）

（大正15年5月）

臨時国語調査会

臨時国語調査会（大正10年設置）が、「仮名遣改定案」（大正13年12月）に引き続き、日常一般に用いている日本語化した外国語の写し方をまとめ、「仮名遣改訂案補則」として発表したものである。（原文は縦書き）なお、原資料には「当字の廃棄と外国語の写し方」の標題があり、浅墓、胡麻化す、鹿爪らしい、盆槍、矢鱈など65例を挙げて当て字をやめて仮名書きにすべきことを述べているが、その部分は省略した。

大正15年5月12日官報第4113号附録

外国語の写し方（仮名遣改定案補則）

官報第4113号附録 雑報146。大正15年5月12日 臨時国語調査会

仮名遣改定案補則は外国語の写し方を規定したものであるが、一体外国語の表記については根本的にひろくこれを調査する必要があるけれども、それは他日に譲り、日常一般に用いられて居る日本化した外国語の写し方が現在はなほだ区々になつて居てまことに不便であるから、委員会においてこれを統一することにしたのである。

一、従来キ、ウキ、ウィで書きあらわされている左の類の語はウィで書く。

例

ショーウィンドー	Show-Window
スイッチ	Switch
サンドウィッチ	Sandwich
スウィートピー	Sweet-pea

二、従来エ、ウエ、ウェで書きあらわされている左の類の語はウェで書く。

例

ウェルカム	Welcome
ウェブスター辞書	Webster
ウェーター	Waiter
スウェーデン体操	Sweden

三、従来ヲ、ウヲ、ウォで書きあらわされている左の類の語はウォで書く。

例

ソーダウォーター	Soda-water
ウォーターシュート	Water-chute
サイドウォーク	Side walk

四、従来ジ、ヂで書きあらわされている左の類の語はジで書く。

例

ラジオ	Radio
ビルジグ	Building
ジフテリア	Diphtheria
エジプト煙草	Egypt

五、従来ジュ、ヂュで書きあらわされている左の類の語はジュで書く。

例

ラジウム	Radium
イリジウム	Iridium

六、従来チ、ティで書きあらわされている左の類の語はチで書く。

例

チップ	Tip
ニコチン	Nicotine
チーク	Teak

七、従来ワ、ギ、ヴ、エ、ヂ、ヴァ、ヴィ、ヴェ、ヴォ、ブア、ブイ、ブ、
ブエ、ブオ、バ、ビ、ベ、ボで書きあらわされている左の類の語は、
バ、ビ、ブ、ベ、ボで書く。

例	
カーブ	Curve
オーバー	Over
ベルモット	Vermouth
ベランダ	Veranda
ボルト	Volt

備考

外国語の表記については根本的調査を進める必要があるが、本案は仮名遣改定案に対する補則として整理したものである。

3 外国の地名・人名の書き方(案)

(昭和21年3月)

文 部 省

文部省で編修又は作成する教科書や文書などの国語の表記法を統一し、その基準を示すために教科書局調査課国語調査室が編集した4編の資料の一つである。

(原文は縦書き)

本省で編修または作成する各種の教科書・文書などの国語の表記法を統一し、その基準を示すために、

- 一、送りがなのつけ方(案)
- 二、くぎり符号の使ひ方〔句読法〕(案)
- 三、くりかへし符号の使ひ方〔をどり字法〕(案)
- 四、外国の地名・人名の書き方(案)

の四篇を印刷に付した。この案はその一つである。

諸官庁をはじめ一般社会の用字上の参考ともなれば幸である。

(文部省教科書局調査課国語調査室)

外国の地名・人名の書き方に関する方針

- 一、外国の地名・人名(中華民国の地名・人名は除く)は、原則として片かなを用ひて書き、別表「外国の地名・人名を書くときに用ひるかな並びに符号の表」の範囲内で書く。
- 二、外国の地名・人名は、なるべくその国の称へ方によつて書く。
- 三、外国の地名・人名は、慣用の固定したものは、それに従つて書く。
- 四、外国の地名・人名は、発音しやすいやうに書く。

外国の地名・人名を書くときに用ひるかな並びに符号の表

ア	イ	ウ	エ	オ	リャ	リュ	リョ		
カ	キ	ク	ケ	コ	ギャ	ギユ	ギョ		
サ	シ	ス	セ	ソ	ジャ	ジュ	ジョ		
タ	チ	ツ	テ	ト	ビャ	ビユ	ビョ		
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ピャ	ピユ	ピョ		
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ		イエ			
マ	ミ	ム	メ	モ	ウイ	ウエ	ウォ		
ヤ		ユ		ヨ		ウユ			
ラ	リ	ル	レ	ロ	クワ				
ワ						シエ			
ン						チエ			
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ツア	ツエ	ツォ		
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	テイ				
ダ			デ	ド		トウ			
バ	ビ	ブ	ベ	ボ	ファ	フィ	フェ	フォ	
パ	ピ	プ	ペ	ポ		フユ			
キャ		キュ		キョ	グワ				
シャ		シュ		ショ			ジェ		
チャ		チュ		チョ	デイ				
ニャ		ニュ		ニョ		デュ			
ヒャ		ヒュ		ヒョ		ドウ			
ミャ		ミュ		ミョ	ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ

ッ (促音符号)

ー (長音符号)

備 考

外国の地名・人名の称へ方・書き方を整理統一するには、称へ方は、原則としてその国の称へ方によるのがよいことは言ふまでもない。しかし、すでに慣用の久しいものは、これを認めて行かなければならない。ただ、それをどの程度まで認めるかといふことに考慮の余地がある。「イギリス」「ギリシア」「デンマーク」「レントゲン」などのごときは、原語、原音を離れたものではあるが、すでに広く用ひ慣れてゐるので、この称へ方を認める。「レントゲン」のごときは、同時に原語、原音による「レンチェン」といふ称へ方が一部に行はれてゐるが、慣用の広い「レントゲン」の方を取る。

原音に近く書き表はすとしても、それに用ひるかなは、一般の国民に発音しやすいものにとどめる。また、「イ」「エ」「オ」,「ジ」「ズ」と同じ音の「キ」「エ」「ヲ」,「チ」「ツ」などのかなは用ひることをやめ、精密に書き表はすときには、「ウィ」「ウェ」「ウォ」,「ディ」「ドゥ」とする。「ヴ」は、従来かなり広く用ひてゐるので、必要に応じて採用する。

撥音を書き表はすとき、「オリムポス」「ゼムメリング」などのごとく、「ム」を用ひる書き方も行はれてゐるが、この案では、「ム」は用ひないで、「ン」を用ひる。

長音を書き表はすとき、従来「ヨーロッパ」「ヨオロッパ」,「ソシユール」「ソシユウル」などが行はれてゐるが、最も普通に広く行はれてゐる長音符号「ー」を採用することとする。したがつて、「ガレリウス」「コメニウス」などと書けば、「リウ」「ニウ」は、分けて発音する。

促音を書き表はすときは、慣用に従つて右側下に「ッ」を書くこととし、「ツ」と区別する。

この書き方は、漢字平がな交り文における書き方である。

この書き方によつた外国の地名・人名の例 (アイウエオ順)

アイゼナハ	Eisenach	「アイゼナッハ」とは書かない。
アインSTEIN	Einstein	ドイツ語の st の s は、「ス」と書く。
アウグスチヌス	Augustinus	ギリシア語・ラテン語などの ti, tu は「チ」「ツ」と書く。
アクチウム	Actium	
アグリゲンツム	Agrigentum	
アジア	Asia	語末の(i)a は「ア」と書き, (y)a は「ヤ」と書く。
アリスチデス	Aristeides	ギリシア語の ei は、「エイ」と書かないで、「イ」と書く。
アリストテレス	Aristoteles	ギリシア語・ラテン語などの長音は書き表はさない。したがつて、「アリストテレス」などとは書かない。
アルゼンチン	Argentine	慣用による。
アルヘンティーナ	Argentina	
アレクサンドロフスク	Alexandrovsk	スラヴ語などの vsk, vski などの v は、「フ」と書く。
アンチオキア	Antiochia	
イエス	Jesus	
イェーツ	Yeats	
イェーリング	Jhering	
イタリア	Italia	「イタリヤ」とは書かない。
イブセン	Ibsen	
ヴァチカン	Vatican	
ヴィクトリア	Victoria	
ウィクリフ	Wycliffe	
ウィッテンベルク	Wittenberg	ドイツ語の語末の berg, burg の g は、「ク」と書く。
ウィルソン	Wilson	

ウィンデルバント	Windelband
ヴェルサイユ	Versailles
ウェルズ	Wells
ウェールズ	Wales
ウェルフリン	Wölfflin
ヴォルテール	Voltaire
ヴォルムス	Worms
ヴェルテンベルク	Württemberg
ウルグワイ	Uruguay
ウルフ	Wulff
ヴント	Wundt
エウクリデス	Eukleides
エクアドル	Ecuador
エジソン	Edison
エチオピア	Ethiopia
エニセイ	Yenisei
オーストラリア	Australia
オリンポス	Olympos
オロヤ	Oroya
カイザーリング	Kayserling
カヴェーニャック	Cavaignac
カトマンドゥー	Katmandu
カーライル	Carlyle
ガレリウス	Galerius
ギリシア	Greece

ドイツ語の語末の d は、「ト」と書く。

ドイツ語の語頭の w は、「ワ」「ウイ」「ウ」「ウエ」「ウォ」などのごとく書く。

ギリシア語の ei は、「エイ」と書かないで、「イ」と書く。

「オリムポス」とは書かない。

語末の (y)a は「ヤ」と書く。

ドイツ語の語末の ing の g は、「グ」と書く。

ギリシア語・ラテン語などの (i)us は、「ウス」と書いて、長音符号を用ひない。

キンバリー	Kimberley
グリルパルツァー	Grillparzer
グレー	Gray
グレー	Grey
クァケルナク	Quaekernack
ケーザル	Caesar
ケニーヒスベルク	Königsberg
ケニア	Kenya
ケンブリッジ	Cambridge
コメニウス	Comenius
ゴールズワージー	Galsworthy
ゴンサルボ	Gonsalvo
サッカレー	Thackeray
ザラツストラ	Zarathustra
サルジニア	Sardinia
シエイエース	Sieyès
シェークスピア	Shakespeare
シエラ・ネバダ山脈	Sierra Nevada
シェリー	Shelley
ジェンナー	Jenner
シャルロア	Charleroi
シュニッツラー	Schnitzler
ジュネーヴ	Genève
ショー	Shaw
ショーペンハウアー	Schopenhauer
スタンリー	Stanley

英語の ley は、「リー」と書く。

ドイツ語の語末の er は、「アー」と書く。

英語の ray, rey は、「レー」と書く。

ギリシア語・ラテン語などの長音は書き表はさないが、「ケーザル」「ローマ」は、慣用により長音に書く。

ドイツ語の語末の berg, burg の g は、「ク」と書く。

イスパニア語などの v には、「バ」「ビ」「ブ」「ベ」「ボ」を用ひる。

英語の ray・rey は、「レー」と書く。

イスパニア語などの v には、「バ」「ビ」「ブ」「ベ」「ボ」を用ひる。

フランス語の oi は、「オア」と書く。

ドイツ語の語末の er は、「アー」と書く。

英語の ley は、「リー」と書く。

ストラウス	Strauss	ドイツ語の st の s は、「ス」と書く。
セルバンテス	Cervantes	イスパニア語などの v には、「バ」「ビ」「ブ」「ベ」「ボ」を用ひる。
ゼンメリング	Sömmering	「ゼムメリング」とは書かない。
ソアソン	Soissons	フランス語の oi は、「オア」と書く。
ソクラテス	Sokrates	「ソークラテース」などとは書かない。
ダーウィン	Darwin	
タキツス	Tacitus	
ダンチヒ	Danzig	
タンネンベルク	Tannenbergr	
チェンバレン	Chamberlain	
チャンネル諸島	Channel Islands	nn, mm などには、慣用により、「ン」を加へることがある。
チュードル	Tudor	
チリ	Chile	
ツァポリヤ	Zapolya	
ツェッペリン	Zeppelin	
ツォルンドルフ	Zorndorf	
ツルゲニエフ	Turgenieff	
ディケンズ	Dickens	ti, tu, di, du などは、精密には「テイ」「トゥ」「ディ」「ドゥ」と書き、chi, zi などは、「チ」と書く。
ティチアーノ	Tiziano	
テオドゥル越	Théodule Pass	
デューイ	Dewey	
デュプレックス	Dupleix	
トゥーニス	Theunis	
ドルトムント	Dortmund	ドイツ語の語末の d は、「ト」と書く。
ナハチガル	Nachtigal	「ナッハチガル」とは書かない。
ニカラグワ	Nicaragua	
ニューヨーク	New York	

ハックスリー	Huxley
バセドウ	Basedow
ハーディー	Hardy
バッハ	Bach
パラグワイ	Paraguay
ハンブルク	Hamburg
ビザンチウム	Byzantium
ビュッフオン	Buffon
ヒューム	Hume
ファーブル	Fabre
ファン・アイク	Van Eyck
フィウメ	Fiume
フィリピン	Philippine
フィルヒョー	Virchow
フェービアン	Fabian
フューネン	Fünen
プラトーン	Platon
ペテロ	Petros
ペートル大帝	Pëtr
ヘラクリトス	Herakleitos
ヘルダー	Herder
ポアンカレ	Poincaré
ホイートストーン	Wheatstone
ホイットニー	Whitney
ホイットマン	Whitman
ホーエンツォレルン	Hohenzollern
ホラチウス	Horatius
ホルバハ	Holbach

「ホルバハ」「ライヘンバハ」は、「バッハ」と書かない。

「プラトーン」などとは書かない。

ドイツ語の語末の er は、「アー」と書く。

フランス語の oi は、「オア」と書く。

英語の whea, whi などは、「ホイ」のごとく書く。

「ホルバハ」とは書かない。

ボリビア	Bolivia
マホメット	Mahomet
マルセーユ	Marseille
マレー	Murray
ムリリョ	Murillo
モスクワ	Moskva
ライヘンバハ	Reichenbach
ラヴォアジエール	Lavoisier
ユスチニアヌス	Justinianus
ルクセンブルク	Luxemburg
ルーズベルト	Roosevelt
ルター	Luther
ルノアール	Renoir
ロシア	Russia
ロズ	Lodz
ローマ	Roma
ロマノフスキー	Romanovski
ワイマール	Weimar
ワーズワース	Wordsworth

イスパニア語などのvには、「バ」「ビ」「ブ」「ベ」「ボ」を用ひる。

英語の ray, rey は、「レー」と書く。

「ライヘンバッハ」とは書かない。

ドイツ語の語末の er は、「アー」と書く。

慣用により「ローマ」と長音に書く。

この案の作成にあつては、関係諸官庁・諸団体及び学界、特に市河三喜・今井登志喜・内田寛一・亀井高孝・辻村太郎・松本信広・村川堅固・山中謙二（アイウエオ順）の諸氏の御協力をわづらはした。

4 中国地名・人名の書き方の表（建議）

（昭和24年7月）

国語審議会

中国の地名・人名を仮名で書く場合の書き方を定めたもので、昭和24年7月30日国語審議会（総会）で議決、文部大臣に建議されたものである。「現代の中国標準音」により、388の音節をウェード式ローマ字で配列し、それに対応する片仮名及び漢字を示している。なお、大文字で示されているローマ字つづりは、「国語羅馬字」式によるものである。（原文は横書き）

昭和24年7月30日

文部大臣 高瀬 莊 太 郎 殿

国語審議会会長 安 藤 正 次

建 議

中国の地名・人名の書き方に関して、別冊「中国地名・人名の書き方の表」の通りに議決いたしました。ついては、この書き方の普及に関して最善の努力をされ、できる限りすみやかに実施されることを希望いたします。

〔別冊〕

中国地名・人名の書き方の表

中国の地名・人名の書き方に関する方針

- 1 中国の地名・人名は、かな書きにする。
- 2 中国の地名・人名のかな書きは、原則として現代の中国標準音による。

ま え が き

- 1 この表は、中国の地名・人名をかな書きにする場合に用いる中国標準音の書き方を示したものである。
- 2 四声の区別、語頭における有気・無気の区別、語尾における n と ng との区別などは書き分けない。ただし、必要な場合には、清音・濁音のかなをもって有気・無気の区別を書き分けてさしつかえない。
- 3 次の地名は、とくに国際的慣用の呼び方による。

アモイ	(厦 門)	スワトウ	(汕 頭)
カオルン	(九 龍)	ナンキン	(南 京)
カントン	(広 東) [市]	ホンコン	(香 港)
シェンシー	(陝 西) [省]	マカオ	(澳 門)
- 4 この表は、主として民国以後のものに適用する。
- 5 この表の実施にあたっては、当分の間、漢字をあわせ示してもさしつかえない。
- 6 満州・もうこ(蒙古)、その他、辺境地域の原語名に漢字をあてたものについては、別に定める。

〔使用上の注意事項〕

1 行政単位名の省・県は、漢字で書く。

〔例〕 チャンスー省（江蘇省） イー県（義県）

ただし、一音節の県名で、県城を意味する場合には、県までも含めて原音であらわす。

〔例〕 イーシェン（義県）

2 鉄道名は、起点＝終点をもってあらわす。

〔例〕 ペイピン＝ハンコウ鉄道（平漢線）

 テンチン＝プーコウ鉄道（津浦線）

ただし、隴海線は、ロンハイ鉄道とする。

3 山・山脈・湖・湾・半島などの接尾辞は、漢字で書く。

江・水・河は、川に統一する。また、山脈名で嶺の字のつくものは、それを原音で読みこんで、その下に山をつける。

〔例〕 ウータイ山	(五台山)
クンルン山脈	(崑崙山脈)
シンアンリン山脈	(興安嶺)
ヤンツー川	(揚子江)
ホワン川	(黄河)
ウェイ川	(渭水)
トンティン湖	(洞庭湖)
ハンチョウ湾	(杭州湾)
ジャントン半島	(山東半島)

ただし、黄河・揚子江に限って、ホワンホー・ヤンツーチャンと書いてもさしつかえない。

1	a	A	アー	阿
2	ai	AI	アイ	愛隘藹埃
3	an	AN	アン	安鞍庵岸
4	ang	ANG	〃	昂
5	ao	AU	アオ	熬澳
6	cha	JA	チャー	札渣閘乍搾
7	ch'a	CHA	〃	茶叉挿岔察
8	chai	JAI	チャイ	宅寨齋翟債
9	ch'ai	CHAI	〃	柴
10	chan	JAN	チャン	展湛詹占站
11	ch'an	CHAN	〃	禪

12	chang	JANG	チャン	張璋章彰丈
13	ch'ang	CHANG	"	昌長常場暢
14	chao	JAU	チャオ	昭兆趙肇晁
15	ch'ao	CHAU	"	超朝潮巢
16	chê	JE	チョー	浙哲擢者
17	ch'ê	CHE	"	徹
18	chên	JEN	チェン	真振震鎮貞
19	ch'ên	CHEN	"	辰陳宸塵
20	chêng	JENG	チョン	正政鄭徵錚
21	ch'êng	CHENG	"	成城誠程承
22	chi	JI	チー	吉基濟冀極
23	ch'ih	CHI	"	七齊起其祁
24	chia	JIA	チャ	家甲賈嘉駕
25	chiang	JIANG	チャン	江蔣姜絳將
26	ch'iang	CHIANG	"	強牆薑羌
27	chiao	JIAO	チャオ	交焦教角郊
28	ch'iao	CHIAU	"	喬橋巧樵翹
29	chieh	JIE	チエ	階節介界傑
30	ch'ieh	CHIE	"	且伽
31	chien	JIAN	チェン	建簡堅健
32	ch'ien	CHIAN	"	錢前潛乾
33	chih	JY	チー	知之治直志
34	ch'ih	CHY	"	池尺赤持熾
35	chin	JIN	チン	金津晉進錦
36	ch'in	CHIN	"	秦欽勤芹沁
37	ching	JING	"	京靖靜敬井
38	ch'ing	CHING	"	慶清青卿情
39	chiu	JIOU	チウ	九久酒旧厩
40	ch'iu	CHIOU	"	秋丘邱球
41	chiung	JIONG	チュン	炯炯
42	ch'iuung	CHIONG	"	螻穹邛
43	cho	JUO	チュオ	卓琢擢涿
44	ch'o	CHUO	"	綽
45	chou	JOU	チョウ	州洲舟周週
46	ch'ou	CHOU	"	仇疇籌
47	chu	JU	チュー	朱竹諸祝助

48	ch'u	CHU	"	処褚除楚初
49	chü	JIU	チュイ	菊居巨矩句
50	ch'ü	CHIU	"	区曲渠瞿隴
51	chuan	JUAN	チョワン	專磚轉
52	ch'uan	CHUAN	"	川舩
53	chüan	JIUAN	チュワン	卷捲
54	ch'üan	CHIUAN	"	全泉券榷勸
55	chuang	JUANG	チョワン	莊庄
56	ch'uang	CHUANG	"	創
57	chüeh	JIUE	チュエ	覺掘
58	ch'üeh	CHIUE	"	確
59	chui	JUEI	チョイ	追
60	ch'ui	CHUEI	"	垂
61	chun	JUEN	チュン	准準
62	ch'un	CHUN	"	春椿純淳
63	chün	JIUN	"	君軍均俊鈞
64	ch'ün	CHIUN	"	群
65	chung	JONG	チョン	中仲終忠
66	ch'ung	CHONG	"	重崇充冲寵
67	ê	E	オー	鄂娥我額
68	ên	EN	エン	恩
69	êrh	EL	アル	二兒尔耳珥
70	fa	FA	ファー	法発
71	fan	FAN	ファン	藩樊范範繁
72	fang	FANG	"	方芳坊房防
73	fei	FEI	フェイ	飛費斐肥漈
74	fên	FEN	フェン	分汾芬粉墳
75	fêng	FENG	フォン	風奉峰豐馮
76	fo	FO	フォー	仏
77	fou	FOU	フォウ	否
78	fu	FU	フー	夫扶服敷富福
79	ha	HA	ハー	哈
80	hai	HAI	ハイ	海
81	han	HAN	ハン	漢韓翰函邯
82	hang	HANG	"	行杭航
83	hao	HAU	ハオ	浩豪毫蒿灑

84	hei	HEI	ヘイ	黑
85	hên	HEN	ヘン	痕
86	hêng	HENG	ホン	亨恒横衡
87	hê	HE	ホー	河何和賀赫
88	hou	HOU	ホウ	厚候后後侯
89	hsi	SHI	シー	西喜錫禧希
90	hsia	SHIA	シヤ	夏洽下霞峽
91	hsiang	SHIANG	シヤン	相香祥湘項
92	hsiao	SHIAO	シヤオ	小孝造効曉
93	hsieh	SHIE	シエ	謝協歇鞋
94	hsien	SHIAN	シエン	県賢憲獻仙
95	hsin	SHIN	シン	心信新欣歆
96	hsing	SHING	〃	省興星幸杏
97	hsiu	SHIOU	シウ	修休秀岫
98	hsiung	SHIONG	シュン	雄熊
99	hsü	SHIU	シュイ	許徐胥緒序
100	hsüan	SHIUAN	シュワン	宣萱軒選
101	hsüeh	SHIUE	シュエ	学雪薛薛
102	hsün	SHIUN	シュン	勲洵訓潯
103	hu	HU	フー	湖滸滬虎乎
104	hua	HUA	ホワ	華化画滑驩
105	huai	HUAI	ホワイ	懷淮槐壞
106	huan	HUAN	ホワン	桓渙環歛煥
107	huang	HUANG	〃	皇黃鳳隍晃
108	hui	HUEI	ホイ	滙輝会惠慧
109	hun	HUEN	フン	琿渾魂
110	hung	HONG	ホン	紅宏洪鴻鬻
111	huo	HUO	ホー	伙或獲
112	i	I	イー	一衣伊儀
113	jan	RAN	ラン	然
114	jang	RANG	〃	穰壤
115	jao	RAO	ラオ	饒繞
116	jê	RE	ロー	熱
117	jên	REN	レン	仁壬任忍荏
118	jêng	RENG	ロン	仍
119	jih	RY	リー	日

120	jo	RUO	ルオ	若箬
121	jou	ROU	ロウ	柔
122	ju	RU	ルー	如茹儒汝乳
123	juan	RUAN	ロワン	阮
124	jui	RUEI	ロイ	銳瑞芮
125	jun	RUEN	ルン	潤
126	jung	RONG	ロン	容溶榮融蓉
127	kai	GAI	カイ	咳蓋
128	k'ai	KAI	"	開凱楷愷鎧
129	kan	GAN	カン	干甘感幹贛
130	k'an	KAN	"	堪闕戩坎龕
131	kang	GANG	"	岡剛綱
132	k'ang	KANG	"	亢康
133	kao	GAU	カオ	高誥皐郜高藁
134	k'ao	KAU	"	考
135	kei	GEI	ケイ	給
136	kên	GEN	ケン	根
137	k'ên	KEN	"	肯
138	kêng	GENG	コン	庚康耕鯁
139	k'êng	KENG	"	坑
140	kê	GE	ユー	各格葛閣戈
141	k'ê	KE	"	科可軻克
142	kou	GOU	コウ	勾垢溝枸
143	k'ou	KOU	"	口
144	ku	GU	クー	古固穀顧谷
145	k'u	KU	"	庫
146	kua	GUA	コワ	瓜
147	k'ua	KUA	"	跨
148	kuai	GUAI	コワイ	拐怪
149	k'uai	KUAI	"	快
150	kuan	GUAN	コワン	館官觀関貫
151	k'uan	KUAN	"	寬
152	kuang	GUANG	"	洸広光
153	k'uang	KUANG	"	狂
154	kuei, kui	GUEI	コイ	龜桂貴婦
155	k'uei, k'ui	KUEI	"	奎逵葵魁夔

156	kuên, kun	GUEN	クン	鯨
157	k'uên, k'un	KUEN	〃	崑昆坤
158	kung	GONG	コン	公功貢恭鞏
159	k'ung	KONG	〃	孔空
160	kuo	GUO	クオ	国郭果菓
161	k'uo	KUO	〃	括廓濶
162	la	LA	ラー	臘辣
163	lai	LAI	ライ	来萊頼瀨
164	lan	LAN	ラン	欄瀾蘭藍嵐
165	lang	LANG	〃	狼郎朗浪廊
166	lao	LAU	ラオ	老勞勞
167	lê	LE	ロー	樂勒
168	lei	LEI	レイ	雷壘磊
169	lêng	LENG	ロン	稜
170	li	LI	リー	立力李里理
171	liang	LIANG	リヤン	良梁凉量亮
172	liao	LIAO	リヤオ	瞭寮遼聊
173	lieh	LIE	リエ	列烈
174	lien	LIAN	リエン	廉練濼連蓮
175	lin	LIN	リン	麟闐臨琳林
176	ling	LING	〃	凌陵令靈嶺
177	liu	LIOU	リウ	六柳劉琉流
178	lo	LUO	ルオ	駱羅落洛螺
179	lou	LOU	ロウ	樓婁漏
180	lu	LU	ルー	盧魯祿路鹿
181	lü	LIU	リュイ	呂旅閩
182	luan	LUAN	ロワン	鸞樂灑乱
183	lüan	LIUAN	リュワン	孿
184	lüeh	LIUE	リュエ	略
185	lun	LUEN	ルン	倫崙綸輪
186	lung	LOING	ロン	隆龍隴籠
187	ma	MA	マー	馬瑪媽麻蔴
188	mai	MAI	マイ	麦売買邁
189	man	MAN	マン	滿蠻曼
190	mang	MANG	〃	茫
191	mao	MAO	マオ	毛茅卯茂

192	mei	MEI	メイ	枚梅眉湄美
193	mên	MEN	メン	門
194	mêng	MENG	モン	蒙濛猛孟夢
195	mi	MI	ミー	迷彌米密蜜
196	miao	MIAO	ミヤオ	苗廟繆(姓)
197	mieh	MIE	ミエ	滅蔑
198	mien	MIAN	ミエン	綿冕緬沔面
199	min	MIN	ミン	民岷敏閩
200	ming	MING	〃	明名命鳴茗
201	miu	MIOU	ミウ	繆繆
202	mo	MO	モー	末沫秣莫摩
203	mou	MOU	モウ	牟謀
204	mu	MU	ムー	木目穆母慕
205	na	NA	ナー	那納
206	nai	NAI	ナイ	乃廼
207	nan	NAN	ナン	南
208	nang	NANG	〃	囊甕
209	nao	NAO	ナオ	腦
210	nei	NEI	ネイ	內
211	nên	NEN	ネン	嫩
212	nêng	NENG	ノン	能
213	ni	NI	ニー	尼泥
214	niang	NIANG	ニヤン	娘
215	niao	NIAO	ニヤオ	鳥
216	nieh	NIE	ニエ	聶
217	nien	NIAN	ニエン	念年拈碾
218	ning	NING	ニン	寧甯凝
219	niu	NIOU	ニウ	牛鈕拗
220	no	NE	ノー	訥
221	no	NUO	ヌオ	諾糯
222	nou	NOU	ノウ	耨
223	nu	NU	ヌー	奴怒努弩
224	nü	NIU	ニユイ	女
225	nuan	NUAN	ノワン	暖
226	nüeh	NIUE	ニユエ	虐
227	nung	NONG	ノン	農

228	ou	OU	オウ	歐甌藕
229	pa	BA	パー	八巴拔霸櫛
230	p'a	PA	〃	怕
231	pai	BAI	バイ	白百拝
232	p'ai	PAI	〃	拍俳牌
233	pan	BAN	パン	班斑坂板半
234	p'an	PAN	〃	磐盤槃潘判
235	pang	BANG	〃	邦傍蚌
236	p'ang	PANG	〃	滂龐
237	pao	BAO	パオ	包保寶鮑堡
238	p'ao	PAO	〃	跑礮砲
239	pei	BEI	ペイ	北貝悲備背
240	p'ei	PEI	〃	丕沛培裴佩
241	pèn	BEN	ベン	本奔
242	p'èn	PEN	〃	盆噴溢
243	pêng	BENG	ボン	崩
244	p'êng	PENG	〃	朋鵬彭澎蓬
245	pi	BI	ビー	壁碧弼必璧
246	p'i	PI	〃	皮陂貔
247	piao	BIAO	ピャオ	彪
248	piao	PIAO	〃	票飄漂
249	pieh	BIE	ピエ	別
250	p'ieh	PIE	ピエ	瞥
251	pien	BIAN	ピエン	邊便卞
252	p'ien	PIAN	〃	片偏
253	pin	BIN	ピン	賓浜斌稟
254	p'in	PIN	〃	品
255	ping	BING	〃	丙泳氷炳秉
256	p'ing	PING	〃	平坪萍屏憑
257	po	BO	ポー	波白百伯柏
258	p'o	PO	〃	坡魄頗婆鄱
259	p'ou	POU	ポウ	剖
260	pu	BU	プー	卜布步埠捕
261	p'u	PU	〃	普譜浦舖蒲
262	sa	SA	サー	薩撒
263	sai	SAI	サイ	塞賽

264	san	SAN	サン	三散
265	sang	SANG	〃	桑
266	sao	SAO	サオ	騷
267	sê	SE	ソー	色塞瑟涉
268	sên	SEN	セン	森
269	sêng	SENG	ソン	僧
270	sha	SHA	シャー	砂沙
271	shai	SHAI	シャイ	曬
272	shan	SHAN	シャン	單汕善陝山
273	shang	SHANG	〃	商裳上尙
274	shao	SHAO	シャオ	紹邵少韶哨
275	shê	SHE	ショー	涉射社攝舍
276	shên	SHEN	シェン	申深神沈身
277	shêng	SHENG	ション	省勝生聖盛
278	shih	SHY	シー	師石時十世
279	shou	SHOU	ショウ	守綬壽首
280	shu	SHU	シュー	蜀樹殊淑束
281	shua	SHUA	ショフ	刷
282	shuai	SHUAI	ショワイ	帥
283	shuan	SHUAN	ショワン	拴
284	shuang	SHUANG	〃	双霜爽
285	shui	SHUEI	ショイ	水
286	shun	SHUEN	シュン	順舜
287	shuo	SHUO	シュオ	朔
288	so	SUO	スオ	索
289	sou	SOU	ソウ	漱
290	ssu	SY	スー	思四斯寺司
291	su	SU	〃	宿蘇肅粟疎
292	suan	SUAN	ソワン	算酸
293	sui	SUEI	ソイ	遂隨綏睢隨
294	sun	SUEN	スン	孫蓀
295	sung	SONG	ソン	松淞宋嵩頌
296	ta	DA	ター	大達打搭
297	t'a	TA	〃	他塔撻
298	tai	DAI	タイ	代岱戴待
299	t'ai	TAI	〃	泰台太臺

300	tan	DAN	タン	單丹鄧淡耽
301	t'an	TAN	"	覃潭譚檀灘
302	tang	DANG	"	当党蕩湯
303	t'ang	TANG	"	堂湯棠唐塘
304	tao	DAO	タオ	島道刀稻倒
305	t'ao	TAO	"	陶桃洮韜濤
306	tê	DE	トー	得德
307	t'ê	TE	"	特
308	têng	DENG	トン	登等鄧磴
309	t'êng	TENG	"	騰滕藤籐
310	ti	DI	ティー	地棣第迪
311	t'i	TI	"	提梯体惕
312	tiao	DIAO	テヤオ	釣刁
313	t'iao	TIAO	"	条跳
314	tieh	DIE	テー	蝶
315	t'ieh	TIE	"	鉄
316	tien	DIAN	テン	店殿点典甸
317	t'ien	TIAN	"	天田甜畝闕
318	ting	DING	ティン	定鼎頂釘丁
319	t'ing	TING	"	庭廷亭汀庁
320	to	DUO	トー	多鐸
321	t'o	TUO	"	沱陀托
322	tou	DOU	トウ	斗竇
323	t'ou	TOU	"	頭
324	tsa	TZA	ツァー	雜匝
325	ts'a	TSA	"	擦
326	tsai	TZAI	ツァイ	載在栽
327	ts'ai	TSAI	"	才采彩蔡
328	tsan	TZAN	ツァン	贊
329	ts'an	TSAN	"	祭參慘殘
330	tsang	TZANG	"	臧
331	ts'ang	TSANG	"	蒼滄倉
332	tsao	TZAO	ツァオ	造藻棗皂
333	ts'ao	TSAO	"	操曹漕草
334	tsê	TZE	ツォー	沢扱則簀
335	ts'ê	TSE	"	策冊測

336	tsei	TZEI	ツエイ	賊
337	ts'ên	TSEN	ツェン	岑
338	tsêng	TZENG	ツォン	增曾
339	ts'êng	TSENG	"	層
340	tso	TZUO	ツオ	左佐作柞
341	ts'ó	TSUO	"	嵯錯
342	tsou	TZOU	ツォウ	鄒走陬
343	ts'ou	TSOU	"	湊
344	tsu	TZU	ツー	足祖組
345	ts'u	TSU	"	徂粗
346	tsuan	TZUAN	ツォワン	績
347	ts'uan	TSUAN	"	爨
348	tsui	TZUEI	ツォイ	嘴罪
349	ts'ui	TSUEI	"	崔翠
350	tsun	TZUEN	ツン	遵
351	ts'un	TSUEN	"	村存
352	tsung	TZONG	ツォン	宗縱
353	ts'ung	TSONG	"	從
354	tu	DU	トゥー	独杜都篤度
355	t'u	TU	トゥー	圖土徒塗
356	tuan	DUAN	トワン	段端
357	t'uan	TUAN	"	團湍噴
358	tui	DUEI	トイ	堆
359	t'ui	TUEI	"	推
360	tun	DUEN	トゥン	敦沌墩
361	t'un	TUEN	"	屯
362	tung	DONG	トン	東洞棟董
363	t'ung	TONG	"	同桐童統通
364	tzū	TZY	ツー	子自滋資淄
365	tz'ū	TSY	"	次茨慈磁
366	wa	UA	ワー	瓦窪
367	wai	UAI	ワイ	外
368	wan	UAN	ワン	完玩万灣宛
369	wang	UANG	"	王汪旺望網
370	wei	UEI	ウェイ	威維魏蔚葦
371	wên	UEN	ウェン	温文汶聞雯

372	wêng	UENG	ウオン	翁
373	wo	UO	ウオ	窩渦
374	wu	U	ウー	五武吳梧午
375	ya	IA	ヤー	牙亞雅衙
376	yai	IAI	ヤイ	涯
377	yang	IANG	ヤン	陽楊揚羊洋
378	yao	IAO	ヤオ	要姚堯耀遙
379	yeh	IE	イエ	也冶業野掖
380	yen	IAN	イエン	燕閻演殿炎
381	yin	IN	イン	殷印陰寅
282	ying	ING	〃	英応瑩瀛
383	yu	IOU	ユー	有友由右幼
384	yü	IU	ユイ	余愈漁玉禹
385	yüan	IUAN	ユワン	元原圓袁淵
386	yüeh	IUE	ユエ	月相越岳粵
387	yün	IUN	ユン	雲允芸蕙筠
388	yung	IONG	ヨン	庸永用壻泳

5 外来語の表記について

(昭和29年3月)

国語審議会

国語審議会表記部会(後に術語部会と合同)での審議の結果を、国語審議会総会(昭和29年3月15日)に報告したものである。現在、公用文、学校教育をはじめ、一般社会で外来語を表記する場合のよりどころあるいは参考資料として用いられている。なお、表記部会としては、これを建議案として総会に提出したが、審議の結果、報告にとどまったものである。

外来語を片仮名で書き表す場合の原則を19項目定め、それを分かりやすく示すため「外来語用例集」(五十音順に約380語収録)を付けてある。(原文は横書き)

国語審議会は、外来語について、その書き表わし方が様々になっている現状にかんがみ、その基準を定める必要を認めて、術語・表記合同部会で審議してきた。昭和29年3月第20回総会で別紙のとおり部会における審議の結果が報告された。

については、この趣意がひろく社会に普及し、一般に実行されることが望ましい。

表記部会長報告

(術語・表記部会審議経過)

表記部会は、昭和27年7月成立し、まず外来語表記の原則を審議することを決めたが、たまたま学術用語分科審議会から国語審議会に対し、学術用語の表記法に関する質問があったので、同年10月から12月まで、術語部会と合同してこれを審議し、12月18日成案を国語審議会の総会に提出、決定を見た。そのうち、外来語の表記に関する事項は次のとおりである。

- 1 外来語をかながきにする場合、さしつかえないかぎり、「ファ」「フィ」

「フェ」「フォ」・「ヴァ」「ヴィ」「ヴ」「ヴェ」「ヴォ」の代りに、「ハ」「ヒ」「ヘ」「ホ」・「パ」「ピ」「プ」「ペ」「ポ」と書く。

- 2 外来語をかながきにする場合、さしつかえないかぎり、「ティ」「ディ」の代りに、「チ」「ジ」と書く。
- 3 外来語および外国語の地名・人名をかながきにする場合、原語のつづりにおける ia の a は原則として「ア」と書く。
- 4 原語のつづりの終りの er, or, ar などかながきにする場合には、長音符号「ー」を用いる。ただし、省く慣用のあるものや、これから造る術語では必ずしもつけなくてもよい。
- 5 外来語および外国の地名・人名の表記の一般方針については、今後なお審議する予定である。

表記部会は引き続き術語部会と合同で、外来語表記の一般方針を審議した。審議の経過においては、外来語を表記するのに、原語の発音に即した表記を採るべきか、あるいは、国語に外国語を取り入れた際に起る国語化した発音をもとにした平易な表記を採るべきか、の根本態度について、しばしば論議がくり返された。

原語の発音に即すべきものとする説の論拠は、

「ことばはその内容を的確に理解し、また、これをもって社会にその用を便ずるために教育されるべきであり、外来語に関しても、外国語の教育と関連をもたせた教育が必要である。しかるに、明治以来漢字音をかなで教育してきたため、日本語の音韻は少なくされており、外来語の発音としては、くずれた発音が国民の間に行われている。いま、外来語を原語の発音に近づけるということは、日本人の発音として努力することができる最大限をつくることになる。」というところにある。

これに対して、

「原語にも、英語・ドイツ語・フランス語などいろいろあって、その字に対する発音がそれぞれ異なっているから、それらに忠実に外来語を書き表わすということは不可能である。したがって原語の発音に即した表記を

採っても、原語でもなく、また日本語でもないものを新しく日本語に加えることになるだけである。また、国語の厳密な発音指導が行われていない現在、原語の音に基く教育を義務教育課程にまで施すことは、理想論というべきである。国語政策は、国民のすべてが協力することができるものを決めるべきであり、その見地から、ことばにおける慣用、その国民的傾向は尊重されなければならない。」という意見が多数であった。なお、

「これからの国語を考えると、ある種の外来語音を、しだいに国語に取り入れる用意をしておいてもよいのではないか。」という意見も出た。

けっきょく、多数意見に基いて、

- (1) その表記が、国民一般に行われやすいことをたてまえとする。
- (2) その表記の社会における慣用の、濃い薄いを合わせ考える。
- (3) 表記が二様にわたり、まだ固定しない語が多いため、それらの語については一々について審議する。

という方針で、新聞・辞書・放送関係等、各方面の資料から、社会一般に通用している度合の高いと思われる語を選び、具体的に審議を進め、19項にわたる原則を得た。

しかし、外来語は、その伝来の経路が多様であり、また、その歴史も語によって異なるので、その書き表わし方の原則は、これらに対処することができるよう、配慮されなければならない。したがって表記が二様にわたる語については、原語の発音としてわれわれが聞き取る音を基準とし、これが国語音に近づいて平易になったものを採ることを原則としたが、慣用の固定したもの、または、原語の発音に近く書く慣用の久しく行われているものは、これに従った。多くの原則に例外があるのは、このためである。なお、一々の語の書き表わし方に、この原則をどの程度に適用するかについては、別に、表記上迷いやすい語について「外来語用例集」を設けて、そこに具体的に示すことにした。

部会の審議経過は以上のようなものであるが、この原案についてじゅうぶん御審議願いたい。また総会の承認を得た場合は、これが社会一般に普

及するよう、必要な処置をとられることを文部大臣に建議することについても、あわせてお話し合い願えれば幸である。

外来語の表記

編者注：ここに収録したものは「外来語の表記 — 資料集 —
（国語シリーズ27）昭30.3,刊」による。本文中にある「注
記」は、シリーズをまとめる際、国語審議会議事録から、そ
の要領をとって書き加えられたものである。他の資料によっ
てできるだけ誤植を正した。

まえがき

ここにいう外来語とは、主として欧米語から国語に取り入れられたことばをさす。

外来語の中には、次の三つの種類がある。

- (1) その使われ始めた歴史が古く、国語に融合しきっていて、国民一般がこれを外来語とは感じないもの、たとえば、たばこ・かっぱ・きせる など。
- (2) 外国語という感じをなお多分にとどめているもの、たとえば、オーソリティー・フィアンセ など。
- (3) すでに国語として熟しているが、なお外来語という感じは残っているもの、たとえば、オーバー・ラジオ など。

従来行われている外来語の書き表わし方は、この3種の別に応じて違いがあり、(1)の類は、その書き表わし方に一定の慣用ができており、(2)の類は、なお原語のつづり、または発音に近い書き表わし方を採っている。これに反し、(3)の類は、原語のつづり、または音から離れて、その一部分を国語化して書き表わすものが多い。さらに(2)の類に関しては、それを外国語と認めるか、またはすでに外来語として国語の中に取り入れられたと認めてよいか、その判定に苦しむものが多い。

このように、外来語は、その範囲の認定の点からも、またその書き表わし方の上からも、種々の問題を含み、今ただちにこれを整理統一することは必ずしも容易ではないが、上に述べた外来語の3種の別に応じられるよう、

(イ) 国語化した書き表わし方の慣用が固定しているものは、これを採用する。

(ロ) その書き表わし方の慣用が固定せず、二様にわたるものについては、原語の発音としてわれわれが聞き取る音を基礎とし、国民一般に行われやすいことを限目として、なるべく平易なほうを採用する。

を方針とし、原則19項を定め、かつ「外来語用例集」を付けた。原則19項は外来語をかなで書き表わす場合の大綱を示し、「外来語用例集」は、その書き表わし方の迷いやすいものについて、その実際を示したものである。

なお、外国の地名・人名の書き方については、別に考慮することにした。

外来語表記の原則

1 外来語は、原則としてかたかなで書き、別表「外来語を書くときに用いるかなと符号の表」の範囲内で書く。

2 慣用の固定しているものは、これに従う。

ケーキ (cake)

リュックサック (Rucksack)

3 はねる音は「ン」と書く。

テンポ (tempo) トランク (trunk)

4 つまる音は、小さく「ツ」を書き添えて示す。

コップ (kop) カット (cut)

5 従来、原語のつづりに引かれて、「ン」(はねる音)「ッ」(つまる音)を添えて書き表わしたものは、「ン」「ッ」を使わない。

コミュニケ (コ[×]ンミュニケ) (communiqué)

コピー (コ[×]ッピー) (copy)

アコーデオ[×]ン (アッ[×]コーデオ[×]ン) (accordion)

アクセサリ[×]ー (アクセッ[×]サリ[×]ー) (accessary)

キス (キッ[×]ス) (kiss)

[例外] シャッター (shutter) バッター (batter)

バッテリー (battery) カッティング (cutting)

6 よう音は、小さく「ヤ」「ユ」「ヨ」を書き添えて示す。

ジャズ (jazz) シュークリーム (chou à la crème)

チョーク (chalk)

7 長音を示すには、長音符号「ー」を添えて示し、母音字を重ねたり、「ウ」を用いたりしない。

ボール (ball) オートバイ (auto-bicycle)

なお、原音における二重母音の「エイ」「オウ」は長音とみなす。

ショー (show) メーデー (May Day)

[例外] エイト (eight) ペイント (paint)

8 イ列・エ列の音の次の「ア」の音は、「ヤ」と書かずに「ア」と書く。

ピアノ (piano) ヘアピン (hair-pin)

[例外] ダイヤ (diamond, diagram)

タイヤ (tire, tyre) ベニヤ(板) (veneer)

ワイヤ (wire)

9 原音における「トゥ」「ドゥ」の音は、「ト」「ド」と書く。

ゼントルマン (gentleman)

ブレイントラスト (brain trust)

ドライブ (drive) ドラマ (drama)

[例外] ツーピース (two piece) ツリー (tree)

ズック (doek) スロース (drawers)

10 原音における「ファ」「フィ」「フェ」「フォ」・「ヴァ」「ヴィ」「ヴ」
「ヴェ」「ヴォ」の音は、なるべく「ハ」「ヒ」「ヘ」「ホ」・「バ」「ビ」

「ブ」「ベ」「ボ」と書く。

プラットフォーム (platform)

ホルマリン (Formalin) バイオリン (violin)

ビタミン (Vitamin) ベランダ (veranda)

ただし、原音の意識がなお残っているものは、「ファ」「フィ」「フェ」「フォ」・「ヴァ」「ヴィ」「ヴ」「ヴェ」「ヴォ」と書いてもよい。

ファインプレー (fine-play)

フェミニスト (feminist) ヴェール (veil)

ヴォキャブラリー (vocabulary)

(注記) 国語審議会総会において、この条項について、たとえば「フェルト」か「フェルト」か、「フィルム」か「ファイル」かをめぐって、(1) 外来語の発音の事実をどう認めるか、(2) その事実をどうかなで書き表わすか、(3) その発音なり表記なりを決定するとき現実どおりにするか将来を考えるか、(4) その考え方にも簡易化のほうに向かって考えるか、日本語の音を豊富にするほうに向かって考えるかについて論議された。

11 原音における「ティ」「ディ」の音は、なるべく「チ」「ジ」と書く。

チーム (team) チンキ (tinc[tuur])

ラジオ (radio) ジレンマ (dilemma)

ただし、原音の意識がなお残っているものは、「ティ」「ディ」と書いてもよい。

ティー (tea) ビルディング (building)

12 原音における「シェ」「ジェ」の音は、なるべく「セ」「ゼ」と書く。

セパード (shepherd) ミルクセーキ (milk-shake)

ゼスチュア (gesture) ゼリー (jelly)

ただし、原音の意識がなお残っているものは、「シェ」「ジェ」と書いてもよい。

シェード (shade)

ジェットエンジン (jet engine)

ページェント (pageant)

(注記) 国語審議会総会において原音における「シェ」「ジェ」の音を、なるべく「セ」「ゼ」と書くことについて論議があった。「シェ」「ジェ」は日本人に可能な音であるので、むしろ「シェ」「ジェ」と書くほうを本体とすべきでないかというのである。

- 13 原音における「ウィ」「ウエ」「ウオ」の音は、なるべく「ウイ」「ウエ」「ウオ」と書く。

ウイスキー (whisky) ウェーブ (wave)

ストップウォッチ (stop-watch)

ただし、「ウ」を落す慣用のあるものは、これに従う。

サンドイッチ (sandwich) スイッチ (switch)

(注記) 国語審議会総会において、原音における「ウィ」「ウエ」「ウオ」の音をなるべく「ウイ」「ウエ」「ウオ」と書くことについて、(1)原音をいかに取り入れるか、「ウィ」「ウエ」「ウオ」でとり入れていいのではないか、(2)「ウイ」「ウエ」「ウオ」と書き表わすときには、「ウ」と「イ」「エ」「オ」との発音をどうするのかという点が論議された。

- 14 原音における「クァ」「クィ」「クェ」「クォ」の音は、なるべく「カ」「クイ」「クエ」「コ」と書く。

レモンスカッシュ (lemon-squash) クイズ (quiz)

スクエア (square) イコール (equal)

ただし、原音の意識がなお残っているものは、「クァ」「クィ」「クェ」「クォ」と書いてもよい。

スリークォーター (three quarter)

クォーターリー (quarterly)

- 15 Xを「クサ」「クシ」「クス」「クソ」と発音する場合は、「キサ」「キシ」「キス」「キソ」と書かないで、なるべく「クサ」「クシ」「クス」「クソ」と書く。

タクシー (taxi) ボクシング (boxing)

〔例外〕 エキストラ (エクストラ) (extra)

 エキス (エキス) (extract)

 テキスト (テキスト) (text)

 タキシード (tuxedo)

- 16 原語 (特に英語) のつづりの終りの -er, -or, -ar, などをかながきにする場合には, 長音符号「ー」を用いる。

ライター (lighter) エレベーター (elevator)

ただし, これを省く慣用のあるものは必ずしもつけなくてもよい。

ハンマ (hammer) スリッパ (slipper)

ドア (door)

- 17 語末 (特に元素名等) の -umは「ウム」と書く。

アルミニウム (aluminium) ラジウム (radium)

〔例外〕 アルバム (album) スタジアム (stadium)

- 18 原音における「テュ」「デュ」の音は, 「チュ」「ジュ」と書く。

 スチュワードレス (ステュワードレス) (stewardess)

 チューブ (チューブ) (tube)

 ジュース (deuce) (スポーツ)

 デュラルミン (デュラルミン) (duralumin)

〔例外〕 プロデューサー (producer)

- 19 原音における「フュ」「ヴュ」の音は, 「ヒュ」「ビュ」と書く。

 ヒューズ (フューズ) (fuse)

 レビュー (レヴュー) (revue)

 インタビュー (インタヴュー) (interview)

〔注〕 外来語を書き表わす場合には, 「キ」「エ」「ヲ」「ヅ」「ヂ」は使わない。

(注記) 国語審議会総会において論議されたように, 原語で二つ以上のことばがいっしょになったもののつなぎの符号については, ここでは

決めていない。この符号には、従来、「オール・ウエーブ」のように「・」（なかくてん）を付したり、また「オール-ウエーブ」、「オール=ウエーブ」のようにハイフンを用いたり、種々の方法がとられている。この決定は、いろいろの場合を考えなければならないので、留保した。たとえば、なかくてんについては、「東京・京都」のように、同じ種類のことばをいくつか並べる場合に用いており、これとまぎらわしい場合がある。

外来語を書くときに用いるかなと符号の表

〔注〕（ ）印は一般の外来語にはあまり使われない。

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ		ユ		ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ				
ン				
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
ダ			デ	ド
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
パ	ピ	プ	ペ	ポ
キ ⁺		キ _ユ		(キ _ヨ)
シ ⁺		シ _ユ		シ _ヨ

チャ		チュ		チョ
(ニャ)		ニユ		(ニョ)
(ヒャ)		ヒユ		(ヒョ)
(ミャ)		ミユ		(ミョ)
(リャ)		リュ		(リョ)
ギャ		ギユ		(ギョ)
ジャ		ジュ		ジョ
ピャ		ピユ		ピョ
ピャ		ピユ		ピョ
	ウイ		ウエ	ウオ
クァ				
			シェ	
			チュ	
(ツァ)			(ツエ)	(ツォ)
	ティ			
ファ	フィ		フェ	フォ
グァ				
			ジュ	
	ディ	デュ		
ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ

ン (はねる音)

ツ (つまる音)

ー (長音符)

(注記) 国語審議会総会で、この表が発音を明示していないことが論議された。

外 来 語 用 例 集

- 〔注意〕 1 ここには、書き表わし方の迷いやすい例をあげるにとどめた。
- 2 ここには、外来語として一般に普及するまでになっていないものもあるが、便宜あげておいた。
- 3 数字は、原則の番号を示す（主要な箇所のみ）。
- 4 △印は専門用語（使用される分野の狭いもの）を示す。

- 〔注記〕 1 国語審議会委員小林英夫氏の厚意によって、原語の出所のだいたいを示した。Eは英語、Dはドイツ語、Fはフランス語、Nはオランダ語、Rはロシア語、Iはイタリア語の略語である。>によって、その出所間の由来を示した。F>Eは、国語には英語からきたが、その英語はフランス語に由来することを示す。
- 2 国語審議会総会において論議されたように、この表では、原語で二つ以上のことばがいっしょになったもののつながりは明らかにしていない。

【編者注：国語審議会の報告には原語の出所は示されていない。】

用	語		備 考
【ア】			
	アーケード (arcade E)	7	
△	アーティスト (artist E)	11	
	アイシャドー (eye-shadow E)	7	アイシャドウ ^x と書かない。
	アイスクャンデー (ice-candy E)	2	
△	アヴァンギャルド (avant-garde F)	10	

インテリゲンチア	(intelligenza R)	8
△ インファイト	(infight E)	10
インフレーション	(inflation E)	7
【ウ】		
ヴァージン	(virgin E)	10
△ ヴァルール	(valeur F)	10
ウィークエンド	(week-end E)	13・7
ウィークデー	(week-day E)	13・7
ウィークポイント	(weak point E)	13
ウイスキー	(whisky E)	13
ウイット	(wit E)	13
△ ウイニング (ショット)	(winning [shot] E)	13
ウインク	(wink E)	13
ウィンタースポーツ	(winter-sports E)	13・16
ウィンチ	(winch E)	13
ウインドー	(window E)	13・7
△ ウエート	(weight E)	13・7
ウエーブ	(wave E)	13・7・10
ヴェール	(veil E)	10・7
ウエスト	(waist E)	13
△ ウエスト (ボール)	(waste [ball] E)	13
ウエハー(ス)	(wafer[s] E)	13・10
△ ウェルター	(welter E)	13・16

×
ウキスキーと
書かない。

×
ウインドウと
書かない。

△ アヴァンゲール	(avant-guerre F)	10	
アカデミー	(academy E)	7	アカデミイ ^x と 書かない。
アクセサリー	(accessary E)	5	
△ アクチブ	(aktiv R)	11・10	ロシア語。
アコーディオン	(accordion E)	5・11	
△ アストリンゼント	(astringent E)	12	
アスファルト	(asphalt E)	10	
△ アチーブ(メントテスト)		10	
	(achieve[ment test] E)		
アットホーム	(at home E)	4	
アップリケ	(appliqué F)	4	
アナウンサー	(announcer E)	16	
アベック	(avec F)	10	
アルファベット	(alphabet E)	10	
アルミニウム	(Aluminium D)	17	
アンケート	(enquête F)	17	
【イ】			
△ イコール	(equal E)	14	
△ イディオム	(idiom E)	11	
イニシアチブ	(initiative E)	8・11・10	
イニシアル	(initial E)	8	
イブニングドレス	(evening dress E)	10	
イヤホーン	(earphone E)	8例外・10	
イリジウム	(Iridium D)	17	
インタビュー	(interview E)	19	

ウオータシュート (water-shoot E)	13・16	
△ ウォーミングアップ(warming up E)	13	
△ ヴォキャブラリー (vocabulary E)	10	
ウオツカ (vodka R)	13・9 例外	ウオッカ [×] と書かない。
ウラニウム (Uranium D)	17	
【エ】		
△ エアブレーキ (air-brake E)	8・2	
△ エイト (eight E)	7 例外	
エープリルフール (April fool E)	7	
エキス (extract N)	15 例外	
エキス (線) (X-rays E)	5	
エキストラ (extra E)	15 例外	
エキスパート (expert E)	15 例外	
エキゾチック (exotic E)	15・11 例外	
エスカレーター (escalator E)	7・16	
エチケット (etiquette E)	11	
△ エチュード (étude F)	18	
エネルギー (Energie D)	7	
エレベーター (elevator E)	10・7・16	
エロチック (erotic E)	11	
エンゼル (angel E)	12	
【オ】		
オーソリティー (authority E)	11	

オーバー	(over coat E)	10	
△ オールウェーブ	(all-wave E)	7・13・ 7・10	
△ オクターブ	(^{【▼▼】} Oktav D)	2	
オフィス	(office E)	10	
オブザーバー	(observer E)	10・16	
オリーブ	(olive E)	10	
オレンジ	(orange E)	注	オレンジ ^x と書かない。
【カ】			
カーディガン	(cardigan E)	11	
カーニバル	(carnival E)	10	
カーブ	(curve E)	10	
カクテル	(cocktail E)	【▼▼】	コクテールと書かない。
△ カッティング	(cutting E)	5例外・11	
カバー	(cover E)	10・16	
カフェー	(café F>E)	10	
カルシウム	(Calcium D)	17	
カンバス	(canvas E)	10	
【キ】			
ギア	(gear E)	8	
キス	(kiss E)	5	
キャスティングボート	(casting vote E)	11・7	
△ キャデー	(caddy E)	2	キャデイ ^x と書かない。
ギャバジン	(gaberdine E)	11	

キャバレー	(cabaret F>E)	7	キャバレー ^x と書かない。
ギョラ(ンティー)	(guara[ntee] E)	11	
キャンデー	(candy E)	2	キャンデー ^x と書かない。
【ク】			
クイズ	(quiz E)	14	
クイーン	(queen E)	14	
クーデター	(coup d'État F>E)	7	
クーポン	(coupon F>E)	7	
△クエーカー	(Quaker E)	14・7・16	
グラビア	(gravure E)	2・8	
クリスマスイブ	(Christmas-eve E)	10	
クリスマスツリー	(Christmas-tree E)	9例外	
グループ	(group E)	7	
クレープ	(crêpe F>E)	7	
グレープジュース	(grape juice E)	7	
△クレジット	(credit E)	11	
クレヨン	(crayon E)		クレヨン ^x と書かない。
グローブ	(glove E)	10	
クロロホルム	(Chloroform D)	10	
【ケ】			
ケープ	(cape E)	7	
ケーブルカー	(cable-car E)	7	
ゲーム	(game E)	7	

【コ】

コート	(coat E)	7	
コーヒー	(koffij N)	2	
コールタール	(coal-tar E)	7	
コーンビーフ	(corned-beef E)	7	
コピー	(copy E)	5	
コミッション	(commission E)	5	
コミュニケ	(communiqué F>E)	5	
コミュニケーション	(communication E)	5・7	
コミュニスト	(communist E)	5	
コメディ	(comedy E)	11	
コロシウム	(colosseum E)	17	
コンクール	(concours F)	7	
コント	(conte F)	3	
コンパクト	(compact E)	3	× コンパクトと書かない。
コンパス	(kompas N)	3	× コンパスと書かない。
コンビネーション	(combination E)	3・7	× コンビネーションと書かない。
コンベヤー	(conveyer E)	10・8 例外・ 16	
△ コンポジション	(composition E)	3	× コンポジションと書かない。
コンマ	(comma E)	5 例外	

【サ】

サービス	(service E)	10
△サーブ	(serve E)	10
サイホン	(siphon E)	10
サクソフォーン	(saxophone E)	15・10
サナトリウム	(Sanatorium D)	17
サファイア	(sapphire E)	10・8
サルベージ	(salvage E)	10
サンドイッチ	(sandwich E)	13

サルベージ^xと書かない。

【シ】

ジアスターゼ	(Diastase D)	11・8
シェード	(shade E)	12・7
ジェットエンジン	(jet engine E)	12
ジステンパー	(distemper E)	11・3・16
ジストマ	(Distoma D)	11
シック	(chic F)	
ジフテリア	(Diphtheria D)	11・8
シャッター	(shutter E)	5例外
シャベル	(shovel E)	10
シュークリーム(chou à la crème F)		6
ジュース	(juice E)	7
△ジュース	(deuce E)	18

ヂアスターゼ^xと書かない。

シック^xと書かない。

ヂュース^xと書かない。

ジュラルミン	(duralumin E)	18	
ショー	(show E)	7	ショ ^x ウと書かない。
ショーウィンドー	(show-window E)	7・13・7	ショ ^x ウウイン ド ^x ウと書かない。
ジレンマ	(dilemma E)	11・5例外	チ ^x レンマと書かない。
△シンジケート	(syndicate E)	11	
△シンフォニー	(symphony E)	3・10	シム ^x フォニー と書かない。
△シンポジウム	(symposium E)	3・17	シム ^x ポジウム と書かない。
【ス】			
スイートホーム	(sweet home E)	13・7	
スイッチ	(switch E)	13	
△スイング	(swing E)	13	
スーツ ケース	(suit-case E)	7	
スエード	(suède F>E)	13	
スカッシ	(squash E)	14	
△スクイズ(プレー)	(squeeze [play] E)	14	
スクエア(ダンス)	(square [dance] E)	14・8	
スケール	(scale E)	7	
スコール	(squall E)	14	
スタジアム	(stadium E)	2・11・17	
スタジオ	(studio E)	2・11	
スチーム	(steam E)	11	
スチール	(still E)	11・2	

スチュワードレス	(stewardess E)	18	
ズック	(doek N)	注	× ツックと書かない。
△スティック	(stick E)	11	(スポーツ用具)
ステージ	(stage E)	7・注	× ステーヂと書かない。
ステートメント	(statement E)	7	
ステンドグラス	(stained glass E)	2	× ステインドグラスと書かない。
ステンレス	(stainless steel E)	2	× ステーンレスと書かない。
ストーブ	(stove E)	7・10	
ストップ ウォッチ	(stop-watch E)	13	
スプーン	(spoon E)	7	
スペース	(space E)	7	
△スリークォーター	(three quarter E)	14	
スリーブ	(sleeve E)	10	
スリッパ	(slippers E)	16	
スレート	(slate E)	7	
ズロース	(drawers E)	9	
【セ】			
セーター	(sweater E)	2・16	
セーラー(服)	(sailor E)	7・16	
ゼスチュア	(gesture E)	12	
セツルメント	(settlement E)	5・9	
ゼネラル ストライキ	(general strike E)	12・2	

ゼネレーション	(generation E)	12・7	
セパード	(shepherd E)	12	
△セブン	(seven E)	10	
ゼラチン	(gelatin E)	12・11	
ゼリー	(jelly E)	12	ゼリイ ^x と書かない。
セロハン	(cellophane E)	10	
ゼントルマン	(gentleman E)	12・9	
【ソ】			
ソーセージ	(sausage E)	注	ソーサーチ ^x と書かない。
ソファー	(sofa E)	10	
【タ】			
△ダイビング	(diving E)	10	
タイヤ	(tire E)	8例外	
ダイヤ	(dia[mond] E) (dia[gram] E)	8例外	
ダイヤル	(dial E)	8例外	
タキシード	(tuxedo E)	15例外	
タクシー	(taxi E)	15	
△ダブル スチール	(double-steal E)	11	
ダンディー	(dandy E)		ダンデー ^x と書かない。
【チ】			
チーム	(team E)	11	

チケット	(ticket E)	11
チック	([cosme]tic E)	11
チップ	(tip E)	11
チフス	(Typhus D)	11
チューブ	(tube E)	18
チンキ	(tinc[tuur] N)	11

【ツ】

ツーピース	(two piece E)	9 例外
ツーリスト	(tourist E)	9 例外
ツベルクリン	(Tuberkulin D)	9 例外
ツンドラ	(tundra R>E)	9 例外

【テ】

ティー	(tea E)	11
ディーゼル エンジン	(Diesel engin ^[***] E)	11
ディスカッション	(discussion E)	11
ディレクタント	(dilettante F>E)	11
テキスト	(text E)	15 例外
△デテール	(detail E)	2・7
△デビスカップ	(Davis cup E)	10
テレビジョン	(television E)	10

×ディーゼル エ
ンジンと書か
ない。

【ト】

ドア	(door E)	16
----	----------	----

トーキー	(talkie E)	7	
ドーナツ	(doughnut E)	7	
△ドッジボール	(dodge-ball E)	注	ドッジ ^x ボール と書かない。
ドライバー	(driver E)	10・16	
ドライブ	(drive E)	10	
ドライヤー	(drier E)	8例外・16	
トレーナー	(trainer E)	7・16	
トロフィー	(trophy E)	10	
【ナ】			
△ナツメグ	(nutmeg E)	9例外	
ナトリウム	(Natrium D)	17	
【ニ】			
ニュース バリュウ	(news value E)	2・10	
ニュー フェース	(new face E)	10	ニュー ^x フェイス と書かない。
【ネ】			
ネーブル	(navel-[orange] E)	7・10	
ネーム バリュウ	(name value E)	7・10	
ネックレス	(necklace E)	7	
【ノ】			
ノスタルジア	(nostalgia E)	注8	ノスタル ^x チア と書かない。

【ハ】

パーティー	(party E)	11
△バイアス	(bias [tape] E)	8
バイオリン	(violin E)	10
ハイヤー	(hire E)	8 例外
バター	(butter E)	16
バッテリー	(batter E)	5 例外・16
バッテリー	(battery E)	5 例外
バニラ	(vanilla E)	10
バラエティー	(variety E)	10
パラフィン	(paraffin E)	10
バリエーション	(variation E)	10・7
バリュー	(value E)	10
バルブ	(valve E)	10
△バレー ボール	(volley-ball E)	10
ハンディキャップ	(handicap E)	11
ハンマ	(hammer E)	5 例外・16

× × と書
かない。

【ヒ】

ピアノ	(piano E)	8
ビーナス	(Venus E)	10
ビオラ	(viola E)	10
ビタミン	(Vitamin D)	10
ビニール	(vinyl E)	10
ヒューズ	(fuse E)	19

ビル(ディング)	(buil[ding] E)	11
ヒレ(肉)	(filet F>E)	10
【フ】		
△ファースト	(first E)	10
ファイト	(fight E)	10
△ファイブ	(five E)	10
ファイル	(file E)	10
△ファインダー	(finder E)	10・16
ファインプレー	(fine-play E)	10・7
△ファウル	(foul E)	10
ファシズム	(fascism E)	10
ファッション	ショー	
	(fashion show E)	10・7
ファン	(fan E)	10
フィアンセ	(fiancé F>E)	10・8
フィート	(feet E)	10
△フィールド	(field E)	10
△フィギュア	(figure E)	10
フィクション	(fiction E)	10
フィナーレ	(finale I)	10
△フィラメント	(filament E)	10
△フィルター	(filter E)	10・16
フィルム	(film E)	10
フェアプレー	(fair play E)	10・8・7
フェミニスト	(feminist E)	10

フェルト	(felt E)	10	
△フェンシング	(fencing E)	10	
フォーク	(fork E)	10	
△フォーク ダンス	(folk-dance E)	10・7	
△フォース アウト	(force out E)	10	
フォーム	(form E)	10	
△フォワード	(forward E)	10	
プディング	(pudding E)	11	
プラスチック	(plastic E)	11	
プラットホーム	(platform E)	10	
プレーン ソーダ	(plain soda E)	7	
プレーン トラスト	(brain trust E)	7・9	
プロデューサー	(producer E)	18例外16	
プロフィール	(profile E)	10	
【へ】			
ヘアピン	(hair-pin E)	8	
ペイ	(pay E)	7 例外	
ペイント	(paint E)	7 例外	
ベーカリー	(bakery E)	7	
ベーコン	(bacon E)	7	
ページ	(page E)	7・注	ペー ^x ヂと書かない。
△ページェント	(pageant E)	12	
ペーラム	(bay-rum E)	7	
△ベスト	(vest E)	10	
ベニヤ (板)	(veneer F>E)	8 例外	

△ヘビー (級)	(heavy-weight E)	10
ベランダ	(veranda E)	10
ヘリウム	(Helium D)	17
△ベルベット	(velvet E)	10
ベルモット	(vermouth ^[マ])	10
△ベロア	(velours E)	10
ベンチレーター	(ventilator E)	10・11・ 7・16
△ペンテックス	(paintex E)	7 例外

【ホ】

ポイル	(voile E)	10
△ボーキサイト	(bauxite E)	15 例外
ポートレート	(portrait E)	7
△ホーム スチール	(home steal E)	7・11
△ボクシング	(boxing E)	15
ボディー	(body E)	11
ボリューム	(volume F)	10
ボルト	(volt E)	10
ホルマリン	(Formalin D)	10

ポデ[×]イ・ポデ[×]
ーと書かない。
い。

【マ】

マイクロホン	(microphone E)	10
マキシマム	(maximum E)	15 例外
マスコミ ユニケーション	(mass communication E)	5・7

マフラー	(muffler E)	16	
【ミ】			
ミキサー	(mixer E)	15	
ミルクセーキ	(milk-shake E)	12・7・2	
【メ】			
メーカー	(maker E)	7・16	
メーキャップ	(make-up E)	2	
メーデー	(May Day E)	7	
メイド	(maid E)	7	
△ メーン イベント	(main event E)	7・2・10	
△ メーン スタンド	(main stand E)	7	
メガホン	(megaphone E)	10	
メッセージ	(message E)	注	メッセー ^x チと書かない。
【モ】			
モダン	(modern E)		モダ ^x ーンと書かない。
△ モチーフ	(motif F>E)	11	
△ モラトリアム	(moratorium E)	17例外	
【ユ】			
ユニホーム	(uniform E)	10	
【ヨ】			
ヨードホルム	(Jodoform D)	10	

【ラ】

ライター	(lighter E)	16
△ ライト ウイング	(right wing E)	13
ライバル	(rival E)	10
ラジウム	(Radium D)	11・17
△ ラジエーター	(radiator E)	2・11・ 7・16
ラジオ	(radio E)	2・11
△ ラスト ヘビー	(last heavy E)	10
ラブレター	(love letter E)	10・16
ランデヴー	(rendez-vous F)	10

ラヂオと書かない。

【リ】

リノリウム	(linoleum E)	17
△ リベット	(rivet E)	10
リューマチ(ス)	(rheumati[sm] E)	11
リュックサック	(Rucksack D)	2

リューマチ・
ロイマチスと
書かない。

【ル】

ルクス (Lux D)

ルックスと書かない。

【レ】

レイ	(lei E)	7 例外
△ レイアウト	(layout E)	7 例外

レート	(rate E)	7	
レーヨン	(rayon F>E)	7	レイ ^x ヨンと書かない
レインコート	(raincoat E)	7	レイ ^x ンコートと書かない。
△ レシーバー	(receiver E)	10	
レディーメイド	(ready-made E)	11・7	
レビュー	(revue F>E)	19	
△ レフェリー	(referee E)	10	
レベル	(level E)	10	
【ロ】			
ロマンス	(romance E)		ロー ^x マンズと書かない。
ロマンチック	(romantic E)	11	
ロンパース	(rompers E)	16	
【ワ】			
ワイヤ	(wire E)	8例外	

国語施策沿革資料 6
外来語資料集（諸案集成その1）

昭和60年3月1日

編集・発行 文化庁

（文化部国語課）

郵便番号 100

東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

TEL(03)(581)4211
